

やくも元気村通信

第16号 2017年1月10日発行

NPO法人やくも元気村

連絡先 共生サロン八雲シンフォニー
〒049-3102

北海道二海郡八雲町東町273番地

TEL (0137) 62-4300

FAX (0137) 66-5506

mail symphony@yakumo-genkimura.com

★共同生活援助事業所「ぐるーぷほーむ” ホット”」開所から早くも10ヶ月!!!★

昨年3月よりスタートした、「ぐるーぷほーむ” ホット”」ですが7月には7室全て満室(男4、女3)となりました。その後も入居に関してのお問い合わせも数多く頂き、反響の大きさに一同驚いております。

「ホット」では様々な催し事があります。例えば、入居者様の誕生日会や研修旅行があります。今年の研修旅行では北湯沢の第2名水亭の宿泊と壮瞥の就労施設と共同生活援助施設への見学をしてくれています。

今後、男女別々の施設にするため今年5～6月頃に、
仮称「ホット2」の完成を目指しています。

★パンの日～現状報告★

パンの販売を始め4ヶ月経ちました！お客様にはパンを買うついでにプリンや野菜や他のものも合わせて買って頂く相乗効果も生まれています。喫茶事業の売上も伸びております。現在は木曜日だけの販売となりますが営業日を増やしていけるようパン工房の新設を行います。5月頃のオープンを目指しています。



パン販売日はこんな感じです！！

★ジオパーク構想の見学会に参加★

昨秋10月30日にジオパーク構想のバスツアーに参加しています。鉛川の地熱発電の掘削現場、郵便局跡地、八雲層の断層etc、八雲鉱山の歴史と自然の成り立ちをツアー参加者は勉強しました。帰りにはおぼこ荘にて温泉に浸かり噴火湾の成り立ちの開設を受けました。 →→天然の温泉です





★八雲シンフォニーの出来事★

2016年11月7日から11日までの5日間、八雲中学校の特別支援学級の生徒2名が八雲シンフォニーで職場実習を受け入れました。実習内容ですが、作業室では消しゴムスタンプ作りやビーズ作り、喫茶ではラベル切り、畑ではトーキの収穫作業、野菜の宅配を実習しました。中学校の先生も見学に来て下さり、にぎやかに作業していました。実習の感想を聞くと、「ビーズ作りの際に作った物を母親にプレゼントしたい」や「5日間があつという間でした」「パンの日はとても良い香りだった」などがありました。

★八雲町のお土産に！八雲ミルクプリン！★

農家の方より教えて頂いた 秘伝のレシピを元に作っています。卵は不使用の為アレルギーのある方も安心です。牛乳本来の風味と甘味が際立っているのが特徴でコンビニでは味わえないデザートとなっています。ミルクプリンプレミアムでは八雲産の牛乳を限定使用しています♪パノラマパーク内の丘の駅と八雲シンフォニー内で大好評販売中です。

★八雲シンフォニーは地域の コミュニティカフェとしての役割も担っています★

どのような施設？

- ・喫茶では持ち込み自由のフリースペースとして開放しています。
- ・フリーWiFiを設置しており端末媒体があればインターネットを自由に使えます。
- ・平日の夜間土日祝日には施設貸館を行い、様々な目的に使用されています。
- ・キッズスペースの設置、また寄贈によるミニ図書館が設けられています。

♪利用事例紹介♪

- ・会議・サークルの活動・季節ごとのイベント・フリースクール
- ・限居酒屋・料理教室・寄席・うたごえ喫茶・etc...

上記のように様々な目的で利用されており、2015年度は集計では約3000人の方々が施設を利用されています。

★八雲シンフォニーが共生型地域福祉拠点 の先進事例として紹介されました！★

昨年12月1日に檜山振興局、12月6日に渡島総合振興局にて共生型地域福祉拠点 普及推進セミナーの先進事例として紹介依頼があり事例発表を行いました。発表に使われた資料は道のHPに掲載される予定です。

※共生型福祉施設とは年齢や障がいの有無に関わらず、地域に根ざし、地域に開かれた利用が可能な施設を言います。



八雲ミルクプリン(シンフォニー限定) 150円

ミルクプリンプレミアム 250円

八雲シンフォニー通所者数

(2017年1月4日現在)

	利用人数
男性	11 名
女性	16 名
計	27 名

ぐるーぷほーむ” ホット” 入居者人数

	利用人数
男性	4 名
女性	3 名
計	7 名